

教育民生常任委員会報告書

議 長	事務局長	次 長	書 記
			

会 議 日 時	令和4年11月22日(木) 午後1時15分 ～ 午後3時			
会 議 場 所	○議員控室 ☒ 委員会室 ○議会図書室 ○その他()			
出 席 者 数	委員 5名のうち出席者 3名			
出 席 委 員	委 員 長	古 谷 幹 夫	委 員	水 間 淳 一
	委 員	堀 本 伸 一		
欠 席 委 員	副委員長	武 田 秀 義	委 員	田 邊 哲 夫
説 明 者	教 育 次 長	浜 田 章 克	文化的施設 整備推進室	室 長 大河原信子
	政 策 監	大 元 学		次 長 西 尾 洋 亮
	生涯学習課	課 長 味元伸二郎		主 任 松 下 理 恵
傍 聴 者		な し		
付 議 事 件	1. 文化的施設について			
	2. その他			
審 査 ・ 調 査	1. 文化的施設について			
	これまで、重要課題として調査に取り組んできた文化的施設整備事業について、施設規模決定の経過、根拠について重点的に精査するため、執行部に資料の提供を求め審議を行った。主だった質疑応答は			
	・ 現在の図書館利用者に対するアンケートをなぜ実施しないのか。			
	⇒個人情報の取り扱いの関係で実施できない。来館者へのアンケートは行った経過がある。			
	・ 来館者アンケートでは、現在の図書館での満足度は5段階評価で3以上が			
	84.5%と高い。今の施設規模で十分満足度はあるのではないかと。			
	⇒満足度の3は中間層で、満足であるという分類にはしていない。			
	・ 施設規模の2,000㎡は将来的な人口減を見通した規模設定なのか。本町の読書人口を考えても、これだけの規模が必要なのか。			
	⇒公共の図書館はあくまで、その読書人口を下支えする役割がある。			
	などの主だった意見があった。			
	(午後3時閉会)			
報 告 日	令和4年12月8日(木)	委員長署名	古 谷 幹 夫	